

ない、其の方が手前に居り、乃公が向ふに眼張つて居るのだから、詰り二度は必らず金が取れると云ふものだ。仁へーん、随分面白仕組みですな……、俺も出掛けませうか……。三イヤ、其方は不可ない、武士であつて其の方に負ける様なものは一、儲けのない、我々が勝つても貴様が負けて呉れては、薩張り草臥れ呑んで居れ。仁へー、夫じやア留守番と出掛けませう。彌何うも、面白い事になつて来た」と、彌太郎も萬已を得ず、三郎丸に同意をして、其の翌日から明石街道の松原へ出掛けて参り、兩人が二丁ばかりも離れて兩方に陣取り、大木の根元に控乎と腰を卸し、シロリと往來を見廻はして居ると、暫く経つて、一人の武士がドシと鎌子の方より歩つて来る、目早く見附けた三郎丸は、三イヤ、来た、彼奴餘り強よそ、早く見附けた三郎丸は、一つ威し付けて見て遣らう……。」と、待ち構へ

て居るとも露知らず、件の武士は今しも三郎丸の前を行き過ぎんとすると、三郎丸は聲高く「三イヤ、其處なる武士一寸待て……。武何に用である……。三イヤ、他ではないが、拙者の前を勝手に通り捨ては相成らん、某は心願の筋あり、此處を通るの武士に限り、一々仕合を申し込み、拙者が勝つた時は、幾等か金銭を申し受ける、萬一貴殿が勝つた節は、某の衣服大小刀迄引き渡す、之れが作法だ、サア立ち合はつしやい。武之れは、迷惑千萬、然し御身は何者だ。三アハ……、衣服の定紋でチャンと判つて居る筈、水戸家の三男三郎丸と云ふは此の方だ……。武エ、ッ、然らば此の頃、喉の高い……。三如何にも左様、サア立ち合はつしやい……。武イヤ、水戸三郎丸君と聞いては、逆もお相手に相成り申さん、夫れでは此の持ち合せ三兩を進上いたすに依つて、何うか立ち合はばかりは御勘辨の程を……。三宜しい、御身はナカ、諦めの早い話せる男だ、二兩

武「いえ、此の一兩も……」
 三「夫れは、受
 け取る譯に相成らん 武何故でござる 三未だ此の向ふに、某
 の家來朝比奈彌太郎と云ふ豪傑が控へて居る、其處へ一兩置い
 て貰はない事には困る……」
 武「エ、ツ、彼の名題の朝比奈彌太
 郎殿が……」
 三「左様」
 早く行かつしやい、彌太郎が待ち兼ねて居るであらう、イヤ
 武士は吃驚仰天して、其の場を立ち、向ふへ行つて、彌太郎の
 前に一兩投げ出して、這々の体で、逃去ますと云ふイヨク出
 てイヨク面白く豪傑水戸三郎丸と朝比奈彌太郎が明石街道に
 於いて、大名の行列を遮ぎり、金の無心を吹っ掛けたるはつか
 りに一つの大騒動を出来致す大眼目に引移るのでもいます
 るが、例に依りて紙敷の限りと相成ましたるに付本編は一先此處
 で預かり置き、借後編は「豪傑最の水戸三郎丸」と先此處
 題を現はし、至極勇壯活潑にして、諸國慢遊中の骨鳴り肉動く演

豪 傑 後 の 水 戸 三 郎 丸 終

のお物語りを、大車輪にて伺い續けますれば、何卒其のお積り
 で、應揚の御愛讀を願いたく、豫め茲に御披露いたして置きます
 嗚御退屈様……。

明治四十四年十月十日印刷
明治四十四年十月十五日發行



講演者 玉田玉秀齋

發行者 立川熊次郎

印刷者 蒲田德之助

大阪市東區博勞町四丁目十三番地

(大賣所)

岡三名柏岡矢樋大井松此中石博
本宅倉原本島口淵上本村川田多
增同昭奎偉誠隆駿一金欽玉積成
進盟文昭奎偉誠隆駿駿一金欽玉積成
堂館文昭奎偉誠隆駿駿一金欽玉積成
館業進文駿駿一金欽玉積成
堂業進文駿駿一金欽玉積成
館業進文駿駿一金欽玉積成
堂業進文駿駿一金欽玉積成
館業進文駿駿一金欽玉積成
堂業進文駿駿一金欽玉積成
館業進文駿駿一金欽玉積成
堂業進文駿駿一金欽玉積成

小説 總目録

著者	書名	正價	郵税	著者	書名	正價	郵税
石川 一口	後藤 又兵衛	貳拾五錢	六錢	同	築波山大仇討	貳拾五錢	六錢
同	後藤 武勇傳	貳拾五錢	六錢	同	お菊虫の由來	貳拾五錢	六錢
同	後藤 又兵衛薩摩下	貳拾五錢	六錢	同	嵯峨野の月	貳拾五錢	六錢
同	薄田 隼人	貳拾五錢	六錢	玉名 含浪山	時敵 嵯峨野の月	貳拾五錢	六錢
同	後の薄田隼人	貳拾五錢	六錢	中村 兵所校正	兒島長平	貳拾五錢	六錢
同	最後薄田隼人	貳拾五錢	六錢	玉田 玉秀齋	大久保秘密探索	貳拾五錢	六錢
同	霧島 太郎	貳拾五錢	六錢	石川 一口	立花三勇士	貳拾五錢	六錢
同	天下 木曾川三郎	貳拾五錢	六錢	報効 會編	二宮 尊徳	參拾錢	六錢
同	河田 八雲	貳拾五錢	六錢	原田 黃雲	一休 和尚	參拾錢	六錢
同	川上 作太郎	貳拾五錢	六錢	精華 山人	大石内藏助	參拾錢	六錢
同	龜田 小三郎	貳拾五錢	六錢	同	大石内藏助 編	參拾錢	六錢
同	玉田 玉秀齋	貳拾五錢	六錢	石川 一口	大石内藏助 編	參拾錢	六錢
同	客 旭權五郎	貳拾五錢	六錢	同	怪 百代の榎	貳拾五錢	六錢
同	女 村岡お園	貳拾五錢	六錢	同	天草五郎	貳拾五錢	六錢

立川
文
明
堂
刊
行



9
3

097518-000-1

特9-996

後の水戸三郎丸

玉田 玉秀斎/講演

M44

DBS-1429



欠

MISSING